

爽風だより

編集・発行

宇都宮短期大学人間福祉学科・
宇都宮共和大学子ども生活学部
「爽風会」同窓会

2021

第 17・18 号

学長挨拶

須賀 英之

卒業生の皆様にはコロナ禍の中、職場やご家庭とそれぞれのお立場でご活躍のことと、敬意を表します。

須賀学園は昨秋、創立百二十周年を迎えました。これもひとえに卒業生のご支援・ご協力によるものであり、深く感謝申し上げます。

また今春、食物栄養学科の第一期生が、病院や福祉施設の給食現場やレストラン、管理栄養士を目指して四年制大学への編入と巣立ってまいりました。爽風会のお仲間として温かくお迎えください。

地域において福祉・保育・食を支える皆様は、まさにエッセンシャルな職業人であり、大変なお仕事であると同時に、それだけ人の役に立ち感謝され

る存在です。

感染予防を徹底しつつ、十一月十三日（土）、十四日（日）には、彩音祭を開催いたしますので、ぜひ後輩たちを励まし、先生方との旧交を温めていただきたく、お越しをお待ちしております。

これからも教職員一同、「全人教育（人間形成の教育）」の建学の精神のもと、力を合わせて学生の指導や社会貢献活動に努力してまいります。

皆様のますますのご発展とお健勝を心からお祈り申し上げます。



同窓会役員紹介

会長

中川 絃子（人間福祉学科一期生）

副会長

大山 高正（人間福祉学科一期生）

雀見木綿子（人間福祉学科三期生）

書記

寺門 道子（人間福祉学科四期生）

栃村 彩実（人間福祉学科八期生）

会計

石井 泰之（人間福祉学科三期生）

伴 沙織（人間福祉学科三期生）

会計監査

条川 昌彦（人間福祉学科三期生）

総務

落合 桃子（子ども生活学部三期生）



同窓会役員挨拶

副会長 雀見 木綿子



会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか？新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、皆様にも影響が出てきているかと存じます。医療、福祉関係の方々、そしてライフラインを支えてくださっている方々に深く感謝いたします。ステイホームや自粛が続いています。会いたい人に会えない日々、同級生などとオンラインで近況などを報告し合い、繋がることも良い事かと思えます。

同窓会では卒業生の皆さんにこれからも今の学校の様子を会報で共有したり、卒業生の交流ができる場・繋がれる場を作ったりしていきたいと思えます。今は会って何かをする事は難しい

ですが早く感染拡大が終息し、同窓会カフェで皆様にお会いできることを楽しみにしています。

大事な人を守るために行動を変え、力を合わせて乗り越えていきましょう。

第十六回爽風会

令和元年 十一月十七日(日)開催



平成30年度 活動報告

活動内容	
7月	爽風ホームページ更新
10月	爽風総会案内状発送
11月	役員会/爽風総会・彩音祭援助(爽風カフェ)
H31年3月	役員会/爽風だより第16号 爽風ホームページへ掲載 卒業記念パーティ出席

令和元年度 活動計画

活動内容	
7月	爽風ホームページ更新
10月	爽風総会案内状発送
11月	役員会/爽風総会・彩音祭援助(同窓会カフェ)
R2年2月	役員会
3月	爽風だより第17号 爽風ホームページへ掲載 卒業記念パーティ出席

令和元年度 活動報告

活動内容	
7月	爽風ホームページ更新
10月	爽風総会案内状発送
11月	役員会/爽風総会・彩音祭援助(爽風カフェ)
R2年3月	役員会/爽風だより第17号 爽風ホームページへ掲載・更新

令和2年度 活動計画

活動内容	
7月	爽風ホームページ更新
10月	爽風総会案内状発送
11月	役員会/爽風総会・彩音祭援助(同窓会カフェ)
R3年2月	役員会
3月	爽風だより第18号 爽風ホームページへ掲載・更新 卒業記念パーティ出席

平成30年度 決算報告

【収入の部】				
項目	30年度予算額	30年度決算額	比較増減	備考
29年度繰越金	9,671,115	9,671,115	0	
卒業生会費	680,000	680,000	0	人福16期36名 子ども4期32名
卒業企画残金	12,800	74,728	61,928	卒ハ費用、参加費
その他	85	85	0	利子等
合計	10,364,000	10,425,928	61,928	
【支出の部】				
項目	30年度予算額	30年度決算額	比較増減	備考
事務費	50,000	0	-50,000	
通信費	120,000	106,981	-13,019	大学祭はがき・ラベルシール
大学祭援助金	200,000	200,000	0	彩音祭補助
学位授与式・卒ハ補助	50,000	44,000	-6,000	参加費・生花代等
同窓会活動費	100,000	90,000	-10,000	会議費・ガソリン代
同窓会カフェ	50,000	50,000	0	
慶弔費	30,000	0	-30,000	
大学支援金	120,000	20,000	-100,000	彩音祭花代
小計	720,000	510,981	-209,019	
次年度繰越金	9,644,000	9,914,947	270,947	
合計	10,364,000	10,425,928	61,928	
		収入金額	10,425,928円	
		支出金額	510,981円	
		差引金額	9,914,947円	

令和元年度 予算

【収入の部】				
項目	決算額	予算額	比較増減	備考
30年度繰越金	9,671,115	9,914,947	243,832	
卒業生会費	680,000	730,000	50,000	人福17期36名 子ども5期37名
卒業企画残金	74,728	50,000	-24,728	
その他	85	85	0	利子等
合計	10,425,928	10,695,032	269,104	
【支出の部】				
項目	決算額	予算額	比較増減	備考
事務費	0	50,000	50,000	
通信費	106,981	120,000	13,019	大学祭はがき・ラベルシール
大学祭援助金	200,000	200,000	0	
学位授与式・卒ハ補助	44,000	50,000	6,000	参加費・生花代等
同窓会活動費	90,000	100,000	10,000	会議費・ガソリン代
同窓会カフェ	50,000	50,000	0	
慶弔費	0	30,000	30,000	
大学支援金	20,000	120,000	100,000	彩音祭生花代
小計	510,981	720,000	209,019	
次年度繰越金	9,914,947	9,975,032	60,085	
合計	10,425,928	10,695,032	269,104	
	差引金額	9,914,947円	は次年度に繰り越します。	
	会計	石井 泰之		
	会計監査	桑川 昌彦		

令和元年度 決算報告

【収入の部】				
項目	1年度予算額	1年度決算額	比較増減	備考
30年度繰越金	9,914,947	9,914,947	0	
卒業生会費	730,000	730,000	0	人福17期36名 子ども5期37名
卒業企画残金	50,000	0	-50,000	卒ハ費用、参加費
その他	85	15,090	15,005	役員活動費戻り 利子等
合計	10,695,032	10,660,037	-34,995	
【支出の部】				
項目	1年度予算額	1年度決算額	比較増減	備考
事務費	50,000	0	-50,000	
通信費	120,000	139,679	19,679	彩音祭案内印刷代
大学祭援助金	200,000	200,000	0	彩音祭補助
学位授与式・卒ハ補助	50,000	30,000	-20,000	学位授与式生花
同窓会活動費	100,000	90,000	-10,000	会議費・ガソリン代
同窓会カフェ	50,000	50,000	0	
慶弔費	30,000	0	-30,000	
大学支援金	120,000	20,000	-100,000	彩音祭花代
小計	720,000	529,679	-190,321	
次年度繰越金	9,975,032	10,130,358	155,326	
合計	10,695,032	10,660,037	-34,995	
		収入金額	10,660,037円	
		支出金額	529,679円	
		差引金額	10,130,358円	

令和2年度 予算

【収入の部】				
項目	決算額	予算額	比較増減	備考
30年度繰越金	9,914,947	10,130,358	215,411	
卒業生会費	730,000	670,000	-60,000	人福18期26名 子ども6期41名
卒業企画残金	0	50,000	50,000	
その他	15,090	30,090	15,000	役員活動費戻り 利子等
合計	10,660,037	10,880,448	220,411	
【支出の部】				
項目	決算額	予算額	比較増減	備考
事務費	0	50,000	50,000	
通信費	139,679	150,000	10,321	彩音祭案内印刷代
大学祭援助金	200,000	200,000	0	彩音祭補助
学位授与式・卒ハ補助	30,000	50,000	20,000	参加費・生花代等
同窓会活動費	90,000	100,000	10,000	会議費・ガソリン代
同窓会カフェ	50,000	50,000	0	
慶弔費	0	30,000	30,000	
大学支援金	20,000	120,000	100,000	彩音祭生花代 ユニホーム補助
小計	529,679	750,000	220,321	
次年度繰越金	10,130,358	10,130,448	90	
合計	10,660,037	10,880,448	220,411	
	差引金額	10,130,358円	は次年度に繰り越します。	
	会計	石井 泰之		
	会計監査	桑川 昌彦		

彩音祭PHOTO

2019年







栄養士を養成する

食物栄養学科が誕生しました！

百田 裕子

卒業生の皆様には、それぞれの道で健やかに活躍されていることと拝察いたします。

昨年四月に、国家資格である栄養士を養成する食物栄養学科が誕生しました。三号館一・二階に最新の設備を備えた給食実習室や実験室、製菓室等が創られました。本学科の特徴は①ライフステージに合わせた栄養指導・食育が実践できる、②地域の食材を活用し、食産業の活性化に貢献できる、そして、③食の専門職としてキャリアアップできる栄養士の養成です。

第一期生が、将来の夢に向かって日々勉学に励んでいます。学びの場は学内だけでなく、地域に積極的に出て食の課題把握と解決策を実践しています。今年度は、うつのみや食育フェアに参加し、『みなぎるパワーは朝食から』と題して、子どもから高齢者まで食べられる朝食メニューを提案しました。また、上都賀農業振興事務所等との共催で廃棄されている里芋（親芋）を使用したレシピを提案し、試食会を開催

し、好評を得ました。附属高校調理科との連携で、様々な研修会にも参加しています。

来年度は二期生が入学します。二年生は校外実習があり、児童福祉・高齢者福祉施設、病院、事業所等での実習を予定しております。皆様が勤務される職場に学生が配属された際には、温かいご指導をお願い申し上げます。また、本学科では、地域福祉開発センター主催で、子ども・中年・高齢者を対象とした公開講座（講義・調理実習）を開催しております。ホームページを参照の上、是非ご参加ください。地域住民の健康と福祉の充実に食を通して貢献していく



里芋料理！美味しそう♪

所存です
ので、ご
協力とご
支援を賜
りますよ
う宜しく
お願い申
上げま
す。（二
〇二〇
年記）



卒業に寄せて

丸橋 亮子

子ども生活学部第六期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。大学生活いかがでしたか？行事や実習や課題など、一つひとつ乗り越えていたらあつという間の四年間だったという印象かもしれません。第一期生から五期生の皆さん、お元気ですか？それぞれの道で頑張っていることと思います。

私は皆さんの入学の年に、宇都宮共和大学での仕事をいただきました。保育の楽しさを伝えたい！という思いでしたが、不安な気持ちで実習に向かう皆さんを励ましながら、目まぐるしく動いていく子どもたちの世界に身をおいて保育をすることがどんなに大きなことかあらためて思い出しました。

私も新人の頃、うまくいかなかったことばかりが思い出され、落ち込む毎日でした。勉強したはずなのにそれをどう活かしたらいいのか、クラス運営ってどうすればいいのか、悩むけれども答えを掴む前に次の日は来てしまうのです。今思うと元気のない顔をしていたのでしょう・・。そんなときにかけてもらった言葉があります。「子どもをもってもっと逞しいものだよ。自分の成長に必要なものは自分で掴むから。子どもの力を信じて大丈夫だよ」。そうだ、子どもが成長するのは活動がうまくいった場面だけではない、子どもが学ぶのは先生の完璧な姿や完璧な環境構成からだけでもない。少し力が抜けたら、完璧ではない隙間から遊びが発展したり、失敗と思われたことから面白さや工夫が生まれたり、どんな展開になってもいいかなと

思えたら子どもたちの様々な面が見られたり、自分も心を開くことでぎゅっと距離が縮まったり・・子どもと過ごす時間が楽しくなりました。そして、もつともつと子どもたちのために保育を考えたいという気持ちになりました。

きつと習ってきたことだとは思いますが、それが腑に落ち、はつとさせられたことをよく覚えています。子どもたちと一緒に。子どもたちは天才です。うまくいなくても大丈夫。子どもの力を信じて大丈夫。一生懸命取り組めば、それが次に繋がっていきます。

私にとって初めての卒業生！皆さんの活躍を応援しています。今年に残念ながら卒業パーティーが開催できませんでしたが、ぜひいつか集まりましょう！社会人同士として皆さんとお話するのを楽しみにしています。(二〇二〇年記)

卒業生の皆様へ

松山 紀彦

卒業生の皆様こんにちは。私は平成三十年

より人間福祉学科に着任し、主に介護福祉専攻の授業を受け持っております。宇都宮短期大学で働く前は、老人ホームの介護職員や相談員として様々な体験をしてきました。教科書に書いてあることだけではない介護現場でのやりがいや魅力を伝えたいと考えながら、教壇に立っていただけであります。ぜひ、学校にお越しの際には気軽に声を掛けてください。

この三月に、担任として二年間関わらせていただいた学生が卒業を迎えました。様々な学びを通して、大きく成長した学生達が卒業していくことは、とてもうれしいことであると同時に、寂しいことであると心に強く感じております。いつも何事にも真面目に、一生懸命取り組んでくれた皆様に思います。そして、私も多くのことを学ばせてもらいました。この場をお借りして感謝申し上げます。

爽風会の皆様方におかれましては、各々のフィールドでご活躍のことと存じます。介護や保育など、人と関わる仕事に就かれている方も多くと聞いております。皆様は、本学で対人援助職としての課程を修了したプロフェッショナルである訳ですから、自信を持ってこれからも

利用者のより良い生活のために尽力してほしいと思います。そして、先輩職員として、新入職員を温かく育てていただきたいと思います。

介護士や保育士は、特に人員不足が慢性化している業種です。この現状を打開するための一つの方法として、新しく入ってきた職員を、いかに職場に定着させることができるかが重要なこととなります。人が人を育成することは簡単なことではありませんが、コミュニケーションを密に取りながら、一人一人に合った教育を行っていただきたいと思います。それが、将来の自施設、ましてや業界の発展へと続くこととなります。

私も教員として、多くのことを習得した学生を現場に届け、業界が発展するための一助になりたいと思います。熱い気持ちを持ってこれからも努力してまいります。

末筆ではございますが、今後の皆様のご健勝と益々のご活躍をお祈り申し上げます。(二〇二〇年記)

新しい時代の息吹を感じながら

中川 英子

私は、人間福祉学科創設(二〇〇一年)以来、二十年間、本学に勤務してまいりましたが、本年度をもって退職させていただくことになりました。この間、人間福祉学科では、約一九〇人の卒業生を送り出すとともに、福祉施設等からは、地域福祉のリーダーを養成する教育機関として、厚い信頼を得てまいりました。これも卒業生の皆様のご尽力の賜と感謝しております。また、個人的にも、本学科に入学されてきた心優しい学生の皆様の教育に携わらせていただいたこの二十間は、大変、幸せな時間でもありました。重ねて感謝申し上げます。

この二十年間の社会経済的变化は、本学にも様々な影響をもたらしました。中でも十年前(二〇一一年)の東日本大震災とこの度の新型コロナウイルスの感染拡大がもたらした影響が一番大きかったのではないのでしょうか。前者による影響では、それまでであった東北地方からの入学生が激減し、本学入学者の出身校が栃木県中心になったことです。

また、後者による影響では、コロナ禍により、各種の大学行事が縮小せざるを得なくなり、それは今も続いていることです。新型コロナウイルスの一日も早い収束を願うばかりです。

一方、震災から十年、このところ東北地方からの入学者は徐々に回復しはじめてきています。また、新型コロナウイルスは、本学にも新しい大学教育のあり方をもたらそうとしています。各種の大学行事は、三密を避けるための一部オンライン化に、授業は、グロームブックの導入など多義にわたります。

春の訪れとともに、新しい時代の息吹を感じながら、七五歳を目前にして退職できることの幸せを今、ひしひしと感じております。

食物栄養学科一期生

卒業おめでとうございます！

布川 かおる

平成三一年度より食物栄養学科が開設され、開学と同時に赴任してきました。そしてこの三月に初めての卒業生を送り出しました。この一

年間はコロナ禍で、リモート授業から始まり、活動・イベント類も制限され、学位授与式も開催できないのではないかと心配しておりましたが無事送り出すことができました。しかも就職率一〇〇%、進学（編入）率一〇〇%と不景気な時代にも関わらず素晴らしいスタートを切り、一九名の学生が羽ばたいていきました。初めての入学生で慣れないことがある上に、大変な時期でしたが、振り返ったときに工夫をしたこと、普段だとできなかった体験があったのではないかと思います。またこの経験が今後の生涯に役に立つことを願っています。

私も大学を卒業してから時が流れています。今でも大学時代の友人とは交流が続いており、また仕事の面でも先輩や後輩とも交流があります。この爽風会（同窓会）が、人生に行きづまったとき、困ったときよりどころとなる場になればいいと願っています。

栄養士の仕事は日々進歩しており専門職として社会の手助けになるためには、さらなる学習が必要です。辛いこともたくさんあると思いますが、どんな時も笑顔を忘れずに頑張ってください。いつでも応援しています。皆さんの笑

顔は相手だけではなく、自分自身も支えてくれるはずですよ。

皆さんとご縁ができたことをとても喜ばしく思っています。

機会があれば学校へ足をお運びください。今後のご活躍をお祈り申し上げます。

彩音祭 PHOTO 2020年

彩音祭 PHOTO





次回の彩音祭もお楽しみに!



令和元年度 新任教職員

子ども生活学部

准教授 星順子 先生

子ども生活学部

講師 坪山恵子 先生

人間福祉学科社会福祉専攻

教授 宮脇文恵 先生

食物栄養学科

教授 上田成子 先生

食物栄養学科

教授 渡部誠 先生

食物栄養学科

准教授 大谷津議章 先生

食物栄養学科

准教授 布川かおる 先生

食物栄養学科

講師 土橋典子 先生

食物栄養学科

講師 橋詰奈々世 先生

食物栄養学科

助手 木曾瑤子 先生

食物栄養学科

助手 井澤莉佳 先生

食物栄養学科

助手 山形恵子 先生

令和元年度 退職

子ども生活学部

講師 丸橋亮子 先生

子ども生活学部

教授 荒井一成 先生

令和二年度 新任教職員

子ども生活学部

教授 永山一夫 先生

子ども生活学部

准教授 今村麻子 先生

子ども生活学部

助教 田野邊涼 先生

令和二年度 退職

人間福祉学科介護福祉専攻

教授 中川英子 先生

人間福祉学科介護福祉専攻

教授 安藤哲 先生

食物栄養学科

教授 上田成子 先生

食物栄養学科

教授 渡部誠 先生

食物栄養学科

教授 大谷津議章 先生

ご結婚おめでとうございます！

井澤莉佳 先生

田野邊涼 先生

120th記念誌

